

第65回 先端繊維素材研究委員会 (AFMc) 公開ミニシンポジウム

— 再生可能な生物由来原料(バイオマス)で、地球の未来に貢献する材料 —

主催: (一社) 繊維学会・先端繊維素材研究委員会 (AFMc)

日時: 令和7年1月16日(木) 13:00~16:30

会場: ハイブリッド開催

オンサイト: 京都大学宇治キャンパス・化学研究所 碧水舎(京都府宇治市五ヶ庄)

JR 奈良線または京阪宇治線、黄檗駅から徒歩 5~10 分

オンライン: zoom 配信(申し込み頂いた方に、接続方法をお知らせします)

近年、世界中でSDGsの取り組みが広まってきており、中でもカーボンニュートラルな材料としてバイオマスが注目されています。バイオマスは、エネルギー資源としてだけではなく、地球温暖化の防止や、循環型社会の形成のため産業の有効利用が大変重要視されています。石油系材料に代わり、クリーンな材料の開発も期待されており、更に、バイオマス原料を用いて、高付加価値材料、機能性材料への変換、また、利用技術の開発の取り組みも増加してきています。

今回の企画では、海洋バイオマスのキチンを利用した材料開発を研究している伊福先生のご講演並びに、バイオマスを利用した素材に関して各企業様からご講演を頂きます。バイオマスにご興味のある皆様の奮ってのご参加よろしくお願ひ申し上げます。

プログラム

【特別講演】

13:00~14:00 「カニ由来の新素材「ナノキチン」の多様な生理機能と実用化に向けた取り組み」

京都大学生存圏研究所 伊福 伸介

14:00~14:50 「バイオマスプラ×バイオマス系廃材(古紙)から出来た新素材PAPLUS

-バイオプラ製品の海外最新動向を踏まえて-

株式会社カミーノ 深澤 幸一郎

14:50~15:10 休憩

【一般講演】

15:10~15:50 「実は珍しい!? 100%パルプ由来の紙と容器」

オーミケンシ株式会社 畑井 幸二

15:50~16:30 「長繊維再生セルロース強化樹脂」

ポリプラスチック株式会社 板倉 雅彦

定員: 約 50 名(先着順)

参加費:

先端繊維素材研究委員会は無料(法人は2名まで無料、3名以降 5000円)、
会員外(大学繊維学会員)6000円、会員外(企業繊維学会員)7000円、
会員外(非繊維学会員)8000円、学生 無料

申込方法:

令和7年1月10日(金)までに、お名前・ご所属・
ご連絡先・参加方法(オンサイト/オンライン)の希望を
ご記入の上、下記申込先までEメールでお申込ください。
オンラインでご参加の場合は前日にZOOMのご招待URLをご案内
いたします。

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄
京都大学化学研究所 高分子物質科学領域内AFMc係
Tel:0774-38-3142 FAX:0774-38-3146(AFMc事務局直通)
Email:zaibutu2@scl.kyoto-u.ac.jp

